

しなののうた

うつすらと薄化粧する寒椿  
冬木に深紅の花をのぞかす



杉田小百合

しなののうた

御神籤は年の初めの運だめし

笑顔に満ちる寺の境内

杉田小百合



しなののうた

雪のなき元日なれば浮き浮きと善光寺へと孫の先ゆく



杉田小百合

しなののうた

きのう今日われの生活変わらねど心新たに初春の朝

杉田小百合



しなののうた

仲見世に恵比須顔する飴売られ  
舐めてる子らの福福しさよ



杉田小百合